

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方の代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	死後検体におけるバイオマーカー測定の有用性についての検討		
1. 研究の目的と方法	法医剖検例において、腫瘍マーカー※ ¹ 、線溶系マーカー※ ² を測定し、死後の疾患診断に用いることができるか検討します。また、その場合には死後の基準値を設定します。 ※ ¹ 腫瘍細胞が産生する物質で、腫瘍の診断や経過判断に用いられます。 ※ ² 血液の固まりやすさ・出血の止まりにくさを示す物質です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関：東京慈恵会医科大学 法医学講座 対象となる方：上記研究機関で2015年7月1日～2024年3月31日の間に法医解剖された方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	血清、尿、眼房水、硝子体液、心嚢液。	
	(2) 試料の取得の方法	通常解剖時に診断目的で採取し、保管されている検体。	
	(3) 情報の種類	年齢、性別、死後経過時間、解剖所見（臓器重量、疾患名、死因名を含む）、死後CT所見	
	(4) 情報の取得の方法	解剖記録や保存されているCT画像からデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 法医学講座
		氏名	松本 紗里（まつもと さり）
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 試料・情報の 管理責任 者	東京慈恵会医科大学 法医学講座 菅藤 裕子（試料の管理責任者） 松本 紗里（情報の管理責任者）	
(4) 共同で研究 を実施する 機関とその 責任者		この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、以下の機関（あるいは会社）に以下の方法で送られ、詳しく解析されます。</p> <p>提供先：株式会社 SRL</p> <p>提供方法：研究用 ID を振った試料を担当者に直接手渡しします。</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2022 年 9 月頃～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 法医学講座</p> <p>研究責任者：講師 松本 紗里（まつもと さり）</p> <p>電話番号：03-3433-1111（内線 2281）</p> <p>対応時間：平日 10：00 ～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。